岡山県中小企業診断士会会報



一般社団法人 岡山県中小企業診断士会

2017年7月15日発行(第11号)

代表理事・会長就任ご挨拶

■□代表理事・会長 安藤 覺□■



去る6月17日の「岡山 県中小企業診断士会」定 時総会及び理事会で代表 理事・会長に選任された 安藤です。微力ながら当 診断士会が会員の皆様に とってますます役に立つ

存在となるよう奮闘努力してまいる所存です。そのためには、当診断士会が、会員の皆様に対する有益な情報発信基地として、切磋琢磨して資質向上を図る研修活動基地として、また具体的なビジネスの提供基地としての役割を果たしていくことが大切であると考えています。

最近、中小企業診断士に対する熱い期待を感じることが多くなってきました。先輩諸氏のご努力と世の中の変化が、中小企業診断士をもっと活用していこうとする流れを作り出してきていると感じます。創業に関しても、経営の革新や改善に関しても、人材育成に関しても、新商品・新サービスの開発や販路開拓に関しても、また事業承継や海外進出を考えている経営者の方々からも、我々診断士にナビゲーターとして大いなる期待が寄せられています。このように我々診断士の活躍するフィールドは現在どんどん広がりを見せています。我々診断士はその期待に応え、世の中に貢献していかなくてはなりません。そのためには我々自身が継続的な資質の向上に努めていく必要があります。

このような状況下で「岡山県中小企業診断士会」

会長としての抱負を以下述べさせていただきます。

①会員同士の交流の促進・活発化

まずは会員同士がお互いを知り、情報交換しながら交流を促進し、ウィン・ウィンとなる関係を作っていきたいと思います。診断士会はそのための機会を提供してまいります。診断士フォーラムや診断士会のイベント、また懇親会などには、ぜひ積極的に参加していただきたいと思います。特にアーリーステージにおられる診断士は先輩診断士から有益な情報を得たり、優れた考え方を学んでいただきたいと思います。そして、各研究会活動にも積極的に参加されることを期待します。

②中小企業支援機関との連携強化

岡山県信用保証協会様や県内の地域金融機関との連携を一段と強化したいと思います。その他、 県内の商工会議所や商工会、岡山県中小企業団体 中央会、岡山県産業振興財団、岡山県庁、岡山市 役所など、県内の中小企業を支援する機関との連 携も強化してまいります。情報交換しながら診断 士会として貢献できる部分を見出し、会員にビジ ネスの機会を提供してまいりたいと思います。そ のために、各中小企業支援機関との交流について 積極的に促進するため執行部内に「交流事業委員 会」を立ち上げます。

③企業内診断士の方々から見た魅力度アップ

診断士会の構成メンバーには、独立診断士だけでなく企業内診断士の方々も多数おられます。そこで、企業内診断士の方々にもお役に立てる、魅

力ある診断士会にしたいと思います。執行部内に 設置する「企業内診断士事業委員会」が中心となって、企業内診断士に対する学習機会の提供や5 年ごとの更新に必要となるポイントの獲得について、何らかの方策を講じていきたいと考えています。それらの活動を通して、診断士会に未加入の企業内診断士の方々に岡山県中小企業診断士会に加入したいと思われる存在になってまいりたいと思います。

④「中小企業診断士」の一層の知名度アップ

まだまだ「中小企業診断士」という国家資格の存在を知らない方々が大勢おられます。広告宣伝を含め、あらゆる機会を通じて「中小企業診断士」の知名度アップに心がけ、中小企業診断士の社会的地位の向上に貢献してまいりたいと思います。

上記の 4 点を中心に診断士会を運営する新執行部体制について説明申し上げます。役員は理事 6 名、監事 2 名の計 8 名で変更はありませんが、今年から代表理事、専務理事の他に理事・副会長を2 名置きます。副会長には会長が出席できない会合等に積極的に参加していただき、診断士会の存在を思う存分アピールしていただきます。またこれまで委員会活動を担当していただいている方々を「運営委員」と呼んでいましたが、今回から「執行役員」という名称に変更いたします。今年度の「執行役員」は12 名です。理事 6 名、監事 2 名、執行役員 12 名の計 20 名で執行部を構成し、「岡山県中小企業診断士会」の運営に当たります。

これから 2 年間、魅力ある「岡山県中小企業診断士会」を作り上げるために、皆様方の先頭に立って活動することを誓って私の挨拶とさせていただきます。



定時総会および授与式

平成 29年6月17日 (土) 15時~17時 場所 ピュアリティまきび

岡山市北区下石井 2-6-41

出席者数 会員総数 127 名

出席会員数96名(うち委任状50名)

会員総数の3分の1以上の会員出席で総会は成立し、議案に関し審議の結果、全員の拍手を以って承認されました。



平成 28 年度一般社団法人中小企業診断協会 会長 表彰を、(6 年以上本会の役員であって、本会の発 展に貢献した者)

卯善卓義 氏 窪田 司 氏が授与されました。



新役員ご紹介

代表理事・会長:安藤 覺 専務理事 : 松本直也

理事・副会長: 下林啓二・大原章道理事: 大西 修・太田文男監事: 松田眞司・森安賢治



理事

執行役員: 木野内俊典・枝純一郎・

大林由人・栗原 茂・

藤原敬明•佐藤康之•

根ヶ山浩次・福田尚二・

目黒秀二・藤井正徳・

津田健治・小倉直樹

顧問: 高渕宣雄相談役: 加藤珪一



執行役員

■□副会長 下林 啓二□■

理事・副会長に就任いたしました下林啓二と申 します。昭和63年に診断士に登録、以来約30年 が経過いたしました。

これからの企業経営の進むべき方向性を見据え、 中小企業の羅針盤となる中小企業診断士の岡山県 に於ける社会的評価の向上に、診断士会の運営方 針に沿って努力して参りたいと考えております。

よろしくお願いいたします。

■□副会長 大原 章道□■

この度、副会長を拝命した大原です。就任に当たっては、当診断士会の会員の皆様のお役に立てるよう会の運営に努めて参りますので、よろしくお願いします。

会員の皆様のご協力の元、中小企業診断士が 益々注目されるよう様々な事業に取り組んでいき たいと思います。

■□専務理事 松本 直也□■

専務理事に就任いたしました松本直也です。平成 17 年に診断士に登録、平成 20 年よりプロコンとして活動しております。

今回は、大役をいただき、少々戸惑いはありますが、診断士会の発展に微力ながらも貢献できればと考えております。

よろしくお願いいたします。

■□理事 大西 修□■

理事就任の大西修です。診断士登録して7年目、独立して3年目です。キャリアの浅い中で重責を担うこととなりました。

主な業務は広報です。メディア等を通じて情報 発信を密にしたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

■□理事 太田 文男□■

私が 2008 年に中小企業診断士になって以降、中小企業向け I Tコンサルティングの分野で事業を拡大できたのも、岡山県中小企業診断士会のサポートのおかげでございます。

理事として、その恩返しをしたいと思っております。また、研修委員長として、ノウハウ承継事業、海外研修事業を計画しております。

【各事業内容】

◆□理論政策更新研修•論文集委員会□◆

執行役員:栗原、木野内、目黒

今年度の理論政策更新研修は、9/30(土)12:50~17:00、岡山コンベンションセンターで開催します。例年より10分早い開始となりますのでご注意ください。

また、研修終了後、懇親会を開催します。ご好 評につき、今年度は開催規模を拡大します。

ぜひご参加ください。

「論文集」は診断士間の知と想いの共有を図る ツールで、全国各地の中小企業診断士会の中でも 稀有な取り組みです。

理論政策更新研修の場の他、関係機関等に配布 されます。テーマは自由、執筆謝金2万円、寄稿 するとお名前と個性を各方面に広めることができ ます。

◆□フォーラム委員会□◆

執行役員:目黒、枝、根ヶ山、藤井

当委員会は、隔月のフォーラムと診断士の日シンポジウムの企画、運営を担当します。

会員皆様の知的好奇心をかきたて、日々の診断 業務の実践に役立てるような企画を練っていきた いと思います。

◆□交流事業委員会□◆

執行役員:木野内、枝、福田、津田、小倉

交流事業委員会は、各金融機関、商工団体、保 証協会など、中小企業を支援する各組織と交流を 行います。

中小企業診断士の役割を理解いただくとともに、 当診断士会個々の会員を知っていただく機会も設 けたいと考えています。

◆□広報委員会□◆

執行役員:大西、太田、藤井

「中小企業診断士の日」記念行事、年に2回発行の会報、また、ホームページに診断士の情報等を載せ、広く中小企業診断士をPRしていきたいと思っております。

◆□調査研究事業委員会□◆

執行役員:藤原、大西

調査・研究事業は岡山県中小企業診断士会の単独事業として、予算50万円以内で研究会活動の成果を取りまとめて発表していただく事業です。今年度も有意義な研究会活動を「調査研究事業報告書」として、取りまとめ発表していただけるよう支援してまいりたいと思っています。

◆□研修委員会□◆

執行役員:太田、栗原、佐藤、津田

研修委員会では、ノウハウ承継研修と海外視察 を担当いたします。

ノウハウ承継研修では、第 1 弾として加藤珪一 先生より『プロコンサルタントとして独立するた めに』をテーマに、10/22(日)、11/5(H)、11/26(H)の 3 回($10:00\sim15:00$ 、ゆうあいセンター)にわ たってご登壇いただきます(申込受付中です)。 第2弾は、額田信一先生より『失敗事例も伝えたいノウハウ承継(仮)』をテーマに、同じく3回にわたりご登壇いただきます(日程 12/24(日)、1/28(日)、3/4(日)予定)。

海外視察につきましては、長年開催されておりませんでしたため、まずは会員の皆様が海外視察に対して求めるニーズを探っていきます。

ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

◆□無料相談事業委員会□◆

執行役員:根ヶ山、大林、藤原、福田

今年度は、9月の しんきんビジネス無料相談会 参加です。他については、今のところ特に決まっ ていませんが、今後検討、対応していく予定です。

◆□士業連携委員会□◆

執行役員:大原、下林

今年度も士業連携フォーラムを開催いたします。 他士業の方との交流により、今後の活動につな がるような会ですので、多くの方のご参加をお待 ちしております。

◆□企業内診断士事業委員会□◆

執行役員:大林、佐藤、福田、栗原

一昨年より診断実務従事事業に代わり、診断士 会に入会されている企業内診断士の方々が実務従 事ポイントを獲得できる事業を実施しております。

昨年度は、プロコンの先生に紹介して頂いた経営者の方と、実際に小規模事業者持続化補助金申請書類を作成致しました。

申請書類も採択されることができ、実務従事ポイントの獲得だけでなく、より実践的な実務経験と経営者の方からのお礼の手紙も頂くことが出来ました。

本年度に関しましても、より実践に近い実務経

験ができるような事業を実施したいと考えており ます。

興味のある企業内診断士の方は、是非、参加してみて下さい。プロコンの先生方におかれましては、企業内診断士の会員に、是非、そのような機会を与えて頂ければと思っておりますので、御紹介の程、宜しくお願い致します。

◇◆懇親会◆◇

事業年度に3回懇親会を開催しております。 (総会、更新研修会、新春フォーラム) 懇親会は診断士同士の情報交換の場として、また、 ご自身のPRの場として活用していただきたい会 です。

多くの方のご参加をお待ちしております。







診断士フォーラム

◇◆5月フォーラム 5/14(日)◆◇

テーマ

「中小企業における Facebook 広告の有効性調査 研究事業」報告会

講師 集客コンサル研究会 内容:

平成 28 年度調査研究事業の一環で、『中小企業 における Facebook 広告の有効性調査研究事業』を 実施した調査研究事業報告をしていただきました。

業種・広告目的の異なる岡山県下の中小企業を6社選定し、facebook 広告の効果測定・評価を行い、その有効性を調査し、facebook 広告に関する興味深い調査結果を得ることができた内容のご報告でした。



◇◆ 7 月フォーラム 7/9(日)◆◇

テーマ

元 CA が伝える接遇の極意とアンガーマネジメント 講師 ホスピタリティ&マナー・ラボ

代表 長澤 さおり 様

内容

今回の講師、長澤さおり様は、長年 ANAの国際線・国内線客室乗務員、チーフで、お客様のおもてな



しと後輩 CA の育成に携わってこられました。

皇室フライトや政治情勢的に難しい面がある台 湾共同運航便クルーなどのご経験も・・・様々な 人と人との関わりあいを積み重ね、独立され、現 在は、接遇マナー、ビジネスマナー講師として、 企業、医療機関、教育機関で幅広くご活躍されて います。

フォーラムでは、これまでのご経験をもとに、 我々コンサルタントが抑えておくべき『接遇の基本とアンガーマネージメント』について、豊富な 事例を交えながら解説していただきました。



☆今後のフォーラム予定

H29/1/14, 3/11

フォーラムで発表等、ご希望の方は、事務局までご相談ください。

診断士の日 記念イベント

中小企業診断士三橋貴明氏 経済講演会開催

「中小企業診断士の日」 記念行事として、中小企 業診断士の三橋貴明氏 による経済講演会を開 催いたします。



お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

○演 題:「日本経済の真実!」(仮)

〇日 時:11月8日(水)13:30~15:30

(開場 13:00~)

○会 場:ピュアリティまきび

(岡山市北区下石井2丁目6-41)

○定 員:120名

○参加費:2,000円/人

※主 催:岡山県中小企業診断士会

香川県中小企業診断士協会

受託事業等

◇◆岡山県信用保証協会受託事業◆◇

岡山県信用保証協会から本年度は岡山経営安定 サポート事業として受託しています。

内容は

- (1) 企業の経営診断(簡易診断を含む)及び 改善指導
- (2)「指導報告書」及び資料の作成及び提出
- (3) その他前各号に付随し、経営診断・改善指導の適正な執行のために必要な業務

5コースあります。

- (1) ベーシックコース (1日訪問コース)
- (2) サポートコース (2 日間訪問コース)
- (3) 強化コース (3 日間訪問コース)
- (4) 計画策定コース (5日間訪問コース)
- (5) フォローアップ1日コース

◇◆その他事業について◆◇

昨年度同様、岡山市、倉敷市、新見市と提携し 経営相談事業を行います。

無料相談事業

◇◆しんきん合同ビジネス交流会◆◇

平成29年9月13日 (水)10時~16時 コンベックス岡山にて無料相談を開催いたします。 相談員を募集する予定です。

公益目的事業

◇◆調査研究事業◆◇

今年度は、地域活性化研究会が担当いたします。 【テーマ】

観光面から地域活性化を考える(テーマ案)

【概 要】

地域を活性化させる手立てとして「観光」が注 目を浴びています。 どのようにすれば実効のある観光振興が可能なのか、そのためにどのような体制が求められるのか、観光振興に取り組んでいる地域を参考に取り上げながら、地域活性化に役立つ観光のあり方を調査研究します。

士業連携フォーラム

◇◆第6回士業連携フォーラム◆◇

(主催:岡山自由業団体連絡協議会)

日 時: H29年9月22日(金)18時~20時30分

会 場:ピュアリティまきび

(岡山市北区下石井2丁目6-41)

内 容:未定

スキルアップ研修

【香川県協会主催】

経営コンサルとして自立(稼ぐ)ための実践ポイントを、 "本気"で学ぶ!!

今回、2015年・2016年に開催した研修内容をパワーアップし、さらに実践で役立つ内容として企画しました!!

以前の受講時から、どのくらいレベルアップしたか確認したい方、経営コンサルタントとして、 もっと上を目指したい方にぜひ参加いただきたい と存じます。

ご自身の専門性を向上させるだけでなく診断士間のネットワークづくりにも、この機会をご利用ください!!

- ◆全日程2泊3日ですが、ご都合により1泊2日、 1泊1日、日帰り・・という日程も、可能です!! 【ご案内】
- ◆日時:2017年11月10日(金)10:00~

12 日(日)16:00(2泊3日)

- ◆テーマ・・・経営コンサルタントとして、自立(稼ぐ)ための基本的な心構えと勘所(かんどころ)を本気で学ぶ!!
- ◆場所:ヴィラ塩江

研究会事業の活動

●○循環ビジネス研究会○●

昨年度は、中国電機製造株式会社の微量 PCB 無害化処理工場の視察を行いました。

日時:平成29年3月17日(金) 10:00~11:00

場所:中国電機製造株式会社

(倉敷市水島中通一丁目 10 番 1)

参加者:荒木廣行、黒江正行、黒田俊彦、

赤田啓介、藤原敬明

PCB (ポリ塩化ビフェニール)の製造は1974年に中止さたが、2002年にPCBを使用していないはずの電気機器の絶縁油に微量のPCBが含まれている事が判明しました。非意図的な混入により汚染された廃棄物は微量PCB廃棄物と呼ばれたていましたが、2012年からは、この微量PCB廃棄物とPCB濃度が0.5~5,000mg/kgの廃棄物とを合せて、低濃度PCB廃棄物と呼ばれています。現在、高濃度PCB廃棄物は平成34年3月31日までに、低濃度PCB廃棄物は平成37年3月31日までに、低濃度PCB廃棄物は平成37年3月31日までに処理が義務付けられています。

今回の視察では、低濃度 PCB 廃棄物を処理している中国電機製造(株)の倉敷事業所を見学させてもらいました。中国電力(株)から委託され大型変圧器と遮断機の微量 PCB の無害化処理を行っています。水島の中国電力の変電所の敷地の一部を借り、野外にコンクリート製の油水分離槽を備えた処理装置を設置し、40℃に加熱した油を大型変圧器等に1週間循環させ、付着した PCB を除去します。無害化した変圧器等は有価物として産業廃棄物業者に売却し、無害化してオイルも助燃材等として適切に処理しています。

PCB 処理事業は有期事業のため、野外で処理をしていたのは意外でした。検査室は建屋の中にあるものの、作業員の詰め所はコンテナハウスでした。中国電力(株)以外の大型変圧器等の受入れをしていますが、一般的に民間企業は PCB 処理に消極的でした。決算期の前に予算が余ったら実施す

る程度です。社会の中であまり知られていないPCB 処理について視察で見学できたのは良かったです。

循環ビジネス研究会は産業廃棄物業者の経理的 基礎の診断を真摯に行うとともに、そのための知 識の補充として視察を実施しています。



●○ソーシャルビジネス研究会○●

ソーシャルビジネス研究会では、ソーシャル ビジネスに取り組む事業者のヒアリングや、行政 の支援施策についての研究等を行う予定です。

●○地域活性化研究会○●

平成29年度は、観光振興の主体となる地域DMO (Destination Management Organization)の研究事業に取り組みます。モデルとなる地域DMOへの視察や研究を行うとともに、協同できる県内市町村を選定し、具体的な計画作りを進める予定としております。

本研究会は、平成17年に発足してから現在まで、会員の積極的な参画のもと、地域活性化に寄与できる調査研究活動を継続しています。定期的な会合や自主調査等、活動はかなりハードですが、本研究会にご興味・ご関心ある方は、是非お声掛けください。

●○集客コンサル研究会○●

集客コンサル研究会は、中小企業の7割以上が経営課題として挙げる「営業力・販売力」を高め、中小企業を元気に、ひいては岡山を元気にすることを目的に活動しています。今年度は動画やSNS有効性や活用法を研究します。

新会員ご紹介



■□長野 和矢□■

電子部品メーカーに勤務する企業内診断士です。 事務系管理職として労務・経理・情報と幅広い分 野のマネジメント業務に携わっております。

経験を生かして本当の意味で経営者の役に立て る診断士を目指しています。

【自己PR・得意分野】

現在、情報システムの開発やシステム導入のプロジェクトを経験しています。

今後は積極的にIT分野を得意にしていきたい と思っています。

■□福島 敏行□■

1979年岡山市生まれ。11年間にわたり公的支援機関にて、経営革新・創業・海外展開・6次産業化・補助事業を担当し、中小・小規模事業者支援を行ってきました。経営者、従業員の課題・状況にフィットした支援を行っていきます。

【自己PR・得意分野】

事業計画策定、国・県・行政の施策・補助事業 を活用した支援

新規事業開発・立ち上げと人材育成

■□山本 浩章□■

経営コンサルタント事務所・中堅メーカー管理 部勤務を経て、現在、税理士法人で勤務する傍ら 個人事業で診断士事務所を営んでいます。生まれ 育った総社市のある備中地域の中小企業を元氣に することを目標に頑張っていきます。

【自己PR・得意分野】

1級 FP 技能士を保有しています。また、メーカーで培った管理会計のノウハウや税理士法人で培った税務知識や創業支援・財務改善・事業承継の経験があります。

■□近藤 篤志□■

中小企業・農林漁業経営をサポートしたいと考え、経営コンサルタントとして独立しました。「販路開拓や展示会・商談会の取り組み方は?」「営業担当など従業員の育成方法は?」など、経営者の多様な課題の解決と未来創造をお手伝いします。

【自己PR・得意分野】

□創業支援:多業種の創業を支援

□経営革新支援:支援関与先が「がんばる中小企業・小規模事業者 300 社」に選定

□補助金等事業計画策定支援:ものづくり補助金 他、多様な計画策定を多数支援

■□津田 健治□■

岡山県商工会連合会に勤務しています。民間から転職後、19年間小規模事業者支援の経験を積んできました。

今後は診断士会の正会員として、さらに県内中 小企業・小規模事業者のお役に立てるよう努力い たします。

【自己PR・得意分野】

プロコンの方々のような専門分野はありません が、小規模事業者の各種計画策定や施策活用等の 公的支援が主体です。

■□岡本 泰洋□■

サービス産業をはじめ幅広い分野で IT の活用 が求められています。一方、IT は多様化が進み、 有効活用の方法は簡明ではありません。中小企業 者の IT ニーズに対し、支援者の専門性やネットワークが一層重要になると感じています。

【自己PR・得意分野】

昨年度の診断士試験に合格し今春登録いたしま した。IT 業界が長く、経営情報化や IT 活用支援 が得意です。

■□戸田 拓也□■

現在、太陽光をはじめ再生可能エネルギーの導入コンサルティングを行う会社を経営しています。 3年前までは兵庫県の生協で、現場から物流・経営企画・BCP策定・人事と幅広く業務に携わっていました。

現在は奈良県で小売電気事業の立ち上げに携わってます。

幅広い分野にハンズオンで取り組む、ユーザー にとってお買い得な診断士を目指しています(笑)。

【自己PR・得意分野】

生協関係に多くの人脈を持っています。物流センターのシステム関係、人事制度構築、BCP構築などは実経験を多く持っています。

BCP構築とあわせた太陽光発電設備の導入も 昨年行いました。

■□河本吉弘□■

電機メーカーに勤務しています。東京協会から 移籍。近年中に岡山 U ターンの計画です。

診断士は11年目。研究会では経営革新認定企業 の成功要因の研究、実務は板橋区出前相談事業、 製造業調査などに参加していました。

【自己PR・得意分野】

会社では 2000 年以降、経営監査/改善/革新の 仕事に従事。12 社の経営診断、380 件のプロジェ クトコンサルティング、68 回の研修講師を経験。

■□松田 亨□■

損害保険会社に32年間勤務、昨年度、グループの研修会社に転籍しました。グループ会社の社員研修とお取引先企業様のマネージャー研修の企画、講師を行っています。現在、大阪で単身赴任中です。皆さん宜しくお願いします。

【自己PR・得意分野】

マネージャー時代には「人の成長の総和が組織 の成果」を信念に取組んできました。その経験を 活かしたいと思います。

■□上川 貴嗣□■

株式会社はれコーポレーション(有料老人ホームの管理・運営)に勤務する企業内診断士です。 前職は、医療・福祉を専門とする会計事務所に勤め、主に社会福祉法人の会計指導や運営のコンサルティング業務に従事しました。

【自己PR・得意分野】

新卒採用関連(大学時代に就職活動支援を行う) 社会福祉法人関連(高齢者・保育分野)

会員投稿

新卒採用の今後

会員 安原 朋彦

さて、今に始まったことではないが、現在新卒 で入社した人々もその多くが数年のうちに辞めて しまうという。

厚労省のデータによると、平成 27 年では 1 年以 内離職率 11.8%、2 年以内 22.8%、3 年以内 31.9% らしい。

よく3年で3割辞めるという「噂話」が業界内でささやかれていたがどうも本当らしい。

しかしこれはあくまでも平均値である。

おそらく大企業よりは中小企業において離職率 は高くなっている。

わたしの周辺情報では、ある中小企業は新卒者

をある年に10名ほど採用したが、5年もするとその10名が全滅した。

しかもそういう年は稀ではない。

10年して新卒者が生き残っている方がどちらかというと奇跡的である。

だから人材の主力は自ずと中途採用者に頼らざるを得ない。

そもそも新卒採用できる企業というのは、ある 程度の経営規模、経営余力のあるところに限られ るだろう。

社会人経験のない新卒者に対し、お辞儀の仕方 や名刺の渡し方から始まり、アポ取りや報連相、 仕事の段取りなどなど仕事のイロハを教えてある 程度出来るようになるまでの「空走距離」の間も 会社は給料を払わないわけにはいかない。

合理的に考えるなら、そのようなイロハをひと とおり習得済みの「第二新卒」を採用することこ そ、持たざる中小企業にとっての得策であるよう に思われる。

しかし、すべての企業がそうではないが、新卒 者を採用したい会社は相変わらず多い。

その理由を少しネットで調べてみた。

一つには企業文化の問題である。

新卒で採用した方が我が社のカルチャーが浸透 しやすい。

よその会社を数年でも経験していると我が社の カルチャーに染まりにくい、ということがあるの だろう。

だから社員と会社が同じ企業理念のベクトルを 維持するのに、新卒採用が有効であるという話だ。

もう一つ、組織の年齢バランス、平均年齢を若 く保つ、同期入社の横連携など組織の活性維持に 関することがあるらしい。

ただこれは意地悪く見れば若手社員の割合を一定数維持することで平均賃金を下げる、という副次的意味合いが結構大きいのではないかとも思う。

しかし今後は日本における「新卒一括採用」制 度の維持は難しいのではないか。 というか、前述した通り地方の中小企業では新 卒採用は難しいところが多く、新卒採用は一定規 模以上の大企業のものになっているように思われ る。

まず、若年人口が減って莫大な採用コストをかけても中小企業には人が来ない。

また運よく採用できても教育コストを回収する 前に辞めてしまう。

若年人口の減少に伴って新卒採用の割に合わな さはどんどん加速する。

やがて大企業でも採用・教育コスト面を考えて 新卒採用から脱落するところが出るだろう。

そのうち新卒一括採用は名の知れた一部の有名 企業だけのもになるのではないか、というかもう 既にそうなっているのかもしれない、と想像する のだが実態はどうなのだろう。

会員の消息

(平成28年6月以降)

<退 会>

大熊俊之 氏

く異 動>

戸田拓也 氏(兵庫県協会より) 河本吉弘 氏(東京都城北支部より) 兼田忠礼 氏(広島県協会へ)

<新会員>

大賀隆裕 氏 片山裕之 氏 田中良典 氏 長野和矢 氏 福島敏行 氏 山本浩章 氏 近藤厚志 氏 津田健治 氏 岡本泰洋 氏



書籍のご紹介

謙虚なコンサルティング

ークライアントにとって「本当の支援」

Humble Consulting: How to Provide Real Help **Faster**

著者: エドガー・H・シャイン

訳者: 野津智子 監訳: 金井壽宏

コンサルティングの世界 の常識を覆した「プロセ ス・コンサルテーション」、 世界中の人々の職業観に 多大な影響を与え続けて いる「キャリア・アンカー」 に続く新コンセプト。組織 心理学、組織開発の第一人 者エドガー・シャイン最新



刊! (英治出版ホームページより)

やり抜く力

人生のあらゆる成功を決める「究極の能力」を身 につける

著者:アンジェラ・ダックワース

訳者:神崎 朗子

「人が人生で成功するのに最 も重要なファクターは何か? | がついに解明された! ビジ ネスリーダー、エリート学者、 オリンピック選手……成功者 の共通点は「才能」でも「I Q」でもなく、第3の能力「グ リット(やり抜く力)」だった ―。これまでの能力観・教



誰でもとんな分野でも一流になれる 最強・最速のメソッド!

育観を 180 度くつがえし、世界的ベストセラーと なっている『やり抜く力 人生のあらゆる成功を決 める「究極の能力」を身につける』から、その驚 くべき内容を紹介する。

(ダイヤモンド社ホームページより)

事務局だより

◆理論政策更新研修

理論政策更新研修(4時間の研修)は、更新要 件のひとつである「新しい知識の補充に関する

要件」として実施する研修です。本研修は、登 録有効期間5年間で5回修了することが必要で す。

下記の通り実施いたします。

日程:平成29年9月30日(土)

12 時 50 分~17 時 00 分

場所:岡山コンベンションセンターレセプションホール 申込期間:平成29年7月1日~8月31日

研修受講料:6,000円

平成 29 年度 年間スケジュール

月	内 容(変更になることもあります。)	
4	4/9 執行部会	ゆうあいセンター
5	5/14 フォーラム	ゆうあいセンター
6	6/17 総会	ピュアリティまきび
	6/25 執行部会	ゆうあいセンター
7	7/9 フォーラム	ゆうあいセンター
8	8/6 執行部会	ゆうあいセンター
9	9/30 更新研修会	岡山コンベンションセンター
10	10/8 執行部会	ゆうあいセンター
11	11/8 診断士の日	ピュアリティまきび
	シンポジウム	
12	12/3 執行部会	ゆうあいセンター
1	1/14 フォーラム新年会	未定
2	2/11 執行部会	ゆうあいセンター 予定
3	3/11 フォーラム	ゆうあいセンター 予定

- *フォーラムは奇数月の第二日曜 10:00~12:00
- *執行部会は偶数月の第二日曜日 10:00~12:00
- *更新研修 9/30 12:50~17:00



岡山県瀬戸内市牛窓

岡山県診断士会会報 第 11 号 平成 29 年 7 月 15 日 発行 一般社団法人岡山県中小企業診断士会 〒700-0907 岡山北区厚生町 3-1-15 岡山商工会議所ビル8F

Tel 086-225-4552Fax 086-225-4554

発行人 会 長 安藤 覺 専務理事 編集人 松本直也

